

第 16 回理事会

12 月 8 日 午後 5 時～7 時

木下会長、吉本・小田副会長、杉山専務理事、濱本・弘山・田中(義)・萬・田中(豊)各常任理事、田村・河村・城甲・茶川・山縣各理事、山本・武内・藤野各監事

議決事項

1 役員等の選挙日程について

本会会長以下各役員、代議員会正副議長、裁定委員及び日本医師会代議員・同予備代議員は、来る 3 月 31 日をもって任期満了となることから、選挙日程を協議し決定した。また、12 月 1 日現在の会員数により郡市医師会代議員数を決定。

協議事項

1 新法人への移行対策について

郡市医師会定款変更案(モデル定款例の作成) 新法人における郡市医師会の実施事業(継続事業)の纏め方、山福株式会社の株の取り扱い方について協議した。

2 TPP から食・農業・地域を守る山口県大会の後援について

山口県農業協同組合中央会では、TPP に反対し、県民各層と連携して TPP から食・農業・地域を守り、安心して暮らせるふるさと山口を創っていくため山口大会を開催することとなり、名義後援と連帯挨拶の依頼があり、了承。

3 第 7 回医療関係団体新年互礼会について

来年 1 月 7 日に開催する互礼会の次第について協議した。

4 山口県老人クラブ連合会との懇談会について

来年 2 月下旬に開催することが決定。

報告事項

1 第 3 回学校心臓検診検討委員会(11 月 24 日)

平成 22 年度の報告書及び今年度の精密検査受診票の回収状況の報告があった。精密検査受診票の改訂について提案があり、学校現場で気をつける項目など検

討することになった。(杉山)

2 山口県産業保健連絡協議会・産業医部会合同協議会(11月24日)

労働衛生行政の動向について、労働局より説明。産業保健推進センターから事業活動報告があり、勤労者健康教育の取り組みなど意見交換した。引き続き、産業医部会理事会が開催され、平成22年度決算報告及び23年度の総会運営について協議した。(河村)

3 山口県予防保健協会臨時理事会(11月24日)

公益法人制度改革への対応について協議した。
(木下)

4 中国地区社会保険医療協議会山口部会

(11月24日)
医科の新規はなかった。(小田)

5 山口県看護職員確保対策協議会(11月24日)

平成24年度山口県看護職員確保対策等について協議を行った。(田中豊)

6 介護職員等医療的ケア研修事業実施協議会

(11月24日)
平成23年度の研修実施について協議及び平成23年度介護職員等によるたんの吸引等の実施のための研修事業実施要綱について連絡があった。
(河村)

7 おいでませ！山口国体・山口大会感謝状贈呈式、感謝の集い(11月25日)

個人及び団体150人に対して感謝状が贈呈された。(木下)

8 山口県被害者支援連絡協議会第15回性犯罪被害分科会(11月25日)

性犯罪事件の発生状況と傾向、DV・ストーカー事案の対応状況、被害者連絡実施状況等の報告があった。(事務局長)

9 花粉測定講習会(11月27日)

花粉情報委員の沖中芳彦先生による「平成23年のスギ・ヒノキ科花粉の飛散のまとめと平成24年の飛散予測」、西川恵子先生による「メタセコイアについて」、NPO花粉情報協会理事の金指達郎先生による「スギ雄花生産量と雄花開

花時期の年変動 - 花粉飛散予報の高度化へ向けて - 」の講演が行われたあと、実技講習を行った。17 測定機関 18 名の参加があった。(田中義)

10 第 122 回山口県医師会生涯研修セミナー

(11月27日)

山口大学の度会雅久教授「動物由来の細菌感染症 - 産業医に必要な知識 - 」、京都大学の高橋良輔教授「パーキンソン病の診療と研究の最近の進歩」、東京大学医学部附属病院の中川恵一放射線科准教授・緩和ケア診療部長「日本人のがんと放射線」、愛媛大学の石原 謙教授「目からうろこの経済から見る日本の医療の素晴らしさ - DPC と民間医療保険に騙されてはいけない - 」の講演が行われ、参加者は 156 名であった。(茶川)

11 臨床研修病院合同説明会 (e - レジフェア 2011in 福岡)(11月27日)

これまで、(株)リンクスタッフが主催する合同説明会に参加したことがなかったが、山口県から近い九州地域で開催されることは集客が見込まれることから、来年の参加に向けて調査のための参加を行った。(田中豊)

12 「山口県における医療従事者の勤務環境の改善」に関する第 1 回企画委員会 (11月28日)

厚生労働省の指示により、各県における看護師等の勤務環境の改善等に取り組むための協議が行われた。各病院の労務管理担当者(病院長、事務局長等)を対象に、平成 24 年 1 月に労務関係研修会が開催される。(事務局長)

13 第 4 回山口刑務所視察委員会 (11月28日)

提案箱の内容について協議する非公開の委員会開催後、委員会と事務局による協議が行われた。

(萬)

14 山口県母子保健対策協議会新生児聴覚検査専門委員会 (11月30日)

平成 22 年度の新生児聴覚検査実施状況の報告及び支援等について、今後の取り組みについて協議した。(藤野)

15 都道府県医師会勤務医担当理事連絡協議会

(11月30日)

全国医師会勤務医部会連絡協議会について、本年度担当の富山県医師会の実施報告と、平成 24 年度担当の愛媛県医師会からの挨拶があった。その後、「勤

務医の健康支援に関するプロジェクト委員会」活動報告、「勤務医委員会臨床研修医部会」活動報告、三都県医師会（東京都、石川県、岐阜県）の勤務医活動報告が行われた。「震災における活動を通じた医師の協働」をテーマとした協議では、日医、各都道府県医師会から、予め寄せられていた対応報告や提案事項等について、活発な意見交換が行われた。（茶川、田中豊）

16 平成 23 年度都道府県医師会看護問題担当理事連絡協議会（11 月 30 日）
看護職員を巡る最近の動向について報告があった。また、准看護師卒後研修について協議が行われた。（山縣）

17 第 28 回介護保険対策委員会・関係者合同協議会（12 月 1 日）
かかりつけ医との連携及び 24 時間地域巡回型訪問サービス等について協議を行った。（河村）

18 第 3 回健康教育委員会（12 月 1 日）
作成中の健康教育テキストの校正及び来年度のテーマについて協議が行われた。（城甲）

19 山口県看護協会との懇談会（1 月 27 日）
災害支援活動の連携及び山口県内医師会立看護学校の現状等について協議を行った。（田中豊）

20 日医第 10 回男女共同参画委員会
（12 月 2 日：TV 会議）
女性医師支援センター事業、第 8 回男女共同参画フォーラムの報告、答申作成に向けた議論が行われた。（田村）

21 平成 23 年度家族計画・母体保護法指導者講習会（12 月 3 日）
原中会長による講演「未来ある社会へ向けて」及びシンポジウム「母体保護法の適正な運用」では、3 人のシンポジストによる、「母体保護法をめぐる法的問題について」、「人工妊娠中絶手術に関わる医療事故事例について」、「改正母体保護法と今後の課題」の各講演及び行政の立場からの指定発言が行われた。参加者は 180 名。（藤野）

22 学校医研修会（12 月 4 日）

23 学校医部会総会（12 月 4 日）

24 予防接種医研修会（12月4日）

25 学校心臓検診精密検査医療機関研修会（12月4日）

学校医研修会は、長谷川真成先生から「学校生活管理指導表（アレルギー疾患用）の活用と現状」、白石昌弘先生から「学校腎臓病検診のすすめかたについて」、茶川理事から「学校医活動記録手帳の活用方法について」の講演により研修会を行った。予防接種医研修会は、河野祥二先生から「予防接種をされるすべての先生方へ - 今わかっていることを整理して、新しい展開に対応しましょう - 」について講演された。学校心臓検診精密検査医療機関研修会は、砂川博史委員長が「精密検診の検査の進め方と管理～QT延長・VPC・IRBBB等～」について講演された。また平成23年度学校医部会総会を開催した。（濱本）

26 全国有床診療所連絡協議会「有床診療所の日」記念講演会（12月4日）

12月4日を「有床診療所の日」として制定。全国有床診療所連絡協議会と日本医師会の共催で記念講演会が開催された。有床診療所発祥の地である小石川養生所跡地を視察した。（河村）

27 社会保険診療報酬支払基金山口支部幹事会
（12月7日）

中央の理事会役員を選任、特定B型肝炎ウイルス感染者給付金等支給関係業務の概要等について報告があった。（木下）

28 広報委員会（12月8日）

会報主要記事掲載予定(1～2月号)、炉辺談話、次年度広報事業計画、tys「スパ特」のテーマ等について協議した。（田中義）

29 会員の入退会異動

入会10件、退会5件、異動10件。（12月1日現在会員数：1号1,308名、2号947名、3号415名、合計2,670名）

30 「受診時定額負担に反対する」署名運動について

各都市医師会、関係団体から協力いただいた結果の報告があった。

互助会理事会 第10回

1 傷病見舞金の贈呈について

3件について協議、承認。

医師国保理事会 第14回

1 傷病手当金支給申請について

1件について協議、承認。